pal*system

もっといい明日へ 超えてく

平和・地域活動委員会　主催

協同組合学習会

2025 国際協同組合年

変わる家族･地域と協同組合の役割

ー個人の関心と社会貢献をつなぐー

少子高齢化、世帯の小規模化、オンライン化などにより地域コミュニティが変容しています。人権への関心は高まり、推し活などの個人的なつながりは活発な一方で、日常的なたすけあいや身近な課題との関わりが薄れつつあります。
変わりゆく社会で、私たちの「つながり」はどう再構築できるでしょうか。

協同組合の社会的役割を振り返りながら、新しい「つながり」、生協の価値を探求します。2025年は国際協同組合年。ぜひご参加ください。

講師

近本 聡子さん

早稲田大学政治経済学部政治学科卒業、早稲田大学大学院・博士後期課程単位取得退学後（文学修士@社会学）、1990年より生協総合研究所の研究員、都留文科大学、立教大学、法政大学大学院の兼任講師を歴任。2021年より愛知学泉大学教授に赴任。24年退任後、コープあいち有識者理事。
現在、ペアレンティング研究所を立ち上げ準備中。専門領域は社会学（消費社会論、家族社会論、子育て支援論など）、協同組合論、ジェンダー論。

開催日時　2025/**10/9(木)10:30-12:00**

開催形式　オンライン・無料

参加申込

・QRコードよりお申し込みください。締め切りは10/7(火)です。
・zoomコードは、お申し込み後に自動配信メールでお知らせします。
・録画視聴希望の方もQRコードよりお申込みください。事前にお申し込みいただいた方のみに視聴URLをご案内します（期間限定公開）。

【お問い合わせ】パルシステム連合会　地域活動支援室　植田（nonbil@pal.or.jp)